

「市政の礎となる提言Part 2」

本日の発表の流れ

Next風穴 分科会

(前置き) 分科会、メンバー紹介

1 前回提言のアフターフォロー

1-2 市長もやっと理解してくれた？

1-3 もう一度問い直す！

① 会議の公開制度・公開期間の見直し

② 「公報はまだ」の信頼回復

2 自治基本条例には反対します。

3 PDCAを回そう

・・・「市役所だって間違える！」キャンペーンの提唱

4 「ジャンボ干支のつぶやき」・・・まとめに代えて

Next風穴 分科会

メンバー

尾島 利秋 サブリーダー

鈴木 和子

増田 健太 (まちづくり分科会 リーダー)

三浦 茂 サブリーダー

森 克広 リーダー

横田川 庄一

1 今までやって来たこと		Next風穴分科会の流れ	
○ 第1期百人会議(前期)		平成25年10月～平成26年1月	
総合計画への提言 第7分科会Dグループ (総合計画第7章 行財政改革 担当)			
○ 第1期百人会議(後期)		平成26年3月～平成27年9月	
「風穴分科会 行財政G」			
提言発表会 平成27年9月5日 市からの回答会 平成27年9月5日			
「市政の礎となる提言」(情報公開、人と組織、産業振興)			
市長への手紙①		H28. 10. 5	提出 (11. 9回答)
○ 第2期百人会議		平成28年3月～平成30年3月	
「Next風穴 分科会」			
中間発表会 平成29年3月18日			
市長への手紙②		H29. 3. 24	提出 (4. 14回答)
「市政の礎となる提言Part 2」			
S-03	第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会		

1 今までやって来たこと (前回提言のアフターフォロー)				
「風穴」分科会 行財政改革グループの提言				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 情報公開についての提言</td> </tr> <tr> <td>2 人と組織についての提言</td> </tr> <tr> <td>3 産業振興についての提言</td> </tr> </table>		1 情報公開についての提言	2 人と組織についての提言	3 産業振興についての提言
1 情報公開についての提言				
2 人と組織についての提言				
3 産業振興についての提言				
<p>平成25年5月の市長選では、前市長の市政運営に批判的な新市長が当選した。市長は4年毎の選挙で変わる可能性がある。</p> <p>人口減少、財政窮乏という状況下、市民生活を不安に陥れる要因は多数存在する。</p> <p>市長が変わることで市民生活が脅かされることがあってはならない。</p>				
「市長が変わっても、いつまでも安心して暮らせる街」				
を実現する一助となる提言を行いたい。				
S-04	第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会			

1 今までやって来たこと（前回提言のアフターフォロー）

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

平成25年5月の前回市長選の争点の一つは、「病院移転と大学誘致」問題であった。

市長選後に現在地の地質調査結果が発表され、「まちなか移転」は白紙となり、その後、現在地での建て替え方針が示された。

さらに、市長選前の3月末に大学誘致が破談していた事実も明らかになった。

当初予定では病院の「まちなか移転」は、3月末に予算化が考えられていた。この計画が強行されなかった理由の一つに、専門家委員会の貢献があげられる。

しかし、この委員会がいかに有意義な提言を行ってきても、それが公開されなければ「まちなか移転」を阻止する効果はなかった。

このことから、情報公開の重要性を痛感し、本提言を行うにいたった。

S-05

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

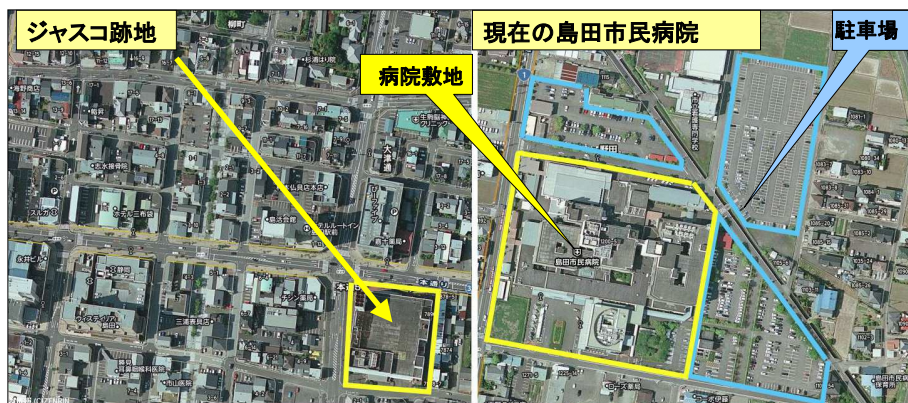
1 今までやって来たこと（前回提言のアフターフォロー）

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

「まちなか集積医療基本構想」での有力候補地(ジャスコ跡地周辺)



* 同構想では「ジャスコ跡地周辺」に建設の場合、最低必要面積を9500平米としているが、上図では範囲の明確なジャスコ跡地(種地部分5100平米)を図示した。

S-06 同一縮尺写真(Yahoo地図を加工)

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

新病院の予想図



S-07

島田市HPより引用



救急ヘリの他、自衛隊車両・テント、消防・救急車両、トリアージ用テント?、仮設トイレ 等が描写されている。

災害対応には敷地の余裕が必要!

S-08

1 今までやって来たこと (前回提言のアフターフォロー)	
提言の背景	
1 情報公開についての提言	
1 問題意識の原点・情報公開の重要性について	
病院建設問題「まちなか集積医療基本構想」の経過と専門家委員会の関与	
H24.8	まちなか集積医療基本構想 (想定スケジュール H25.3に病院移転を予算化)
H24.10～H25.2	新病院建設地検討委員会開催 (3回開催)
H25.3～H25.5	島田市民病院地質調査実施

H25.5.19	市長選投票
H25.6.7	まちなか集積医療基本構想を白紙化 (新市長所信表明) 島田市民病院地質調査実施結果公表 (議会全員協議会) * 地盤対策を行えば現在地への建設可能。追加費用約8億円。 (当時の想定費用150億円)
H25.6.21	大学誘致破談公表(3月末) (新市長 議会答弁)
S-09	第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと (前回提言のアフターフォロー)	
提言の背景	
1 情報公開についての提言	
1 問題意識の原点・情報公開の重要性について	
新病院建設地検討委員会での発言 島田市ホームページ掲載の議事録より	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地建て替えと言っても2種類あって、駐車場との振り替えが一番理想だと言われています。<現地での駐車場との振替による建て替えが理想とされている。> ・ 全く面積に余地がないと、どうしようもないです。そうすると、ますます赤字になっていくという。減るものは何もなく、増えるものばかりです ・ 病院というのはどんどん機能が拡大していきます。容積率と建ぺい率だけで入ると言っても、病院の機能としては、30年、50年持たせるには、どうしてもある程度余地がないと本当に困ります。<敷地面積の余裕が将来を左右する> ・ 我々というか市民に対して、こういう訳であそこは駄目で、だから移すんだというのがまずなくてはでしょう ・ 「現地の地質等の調査をもう少ししっかりしたらどうか」というご意見を頂きました。(事務局) <p><現地建て替えを排除するには、しっかりとした調査と説明が必要></p>	
S-10	第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第1期提言のまとめ

1 情報公開についての提言

市長が変わっても、いつまでも安心して暮らせる街を

市政の暴走を防ぐには・・・ 決定プロセスの透明化と徹底した情報公開が必要 ！

最終目標

「県下一、日本一、記録を公開して残す街 島田」 の実現

決定手続きの透明化、記録の保存・公開により、
行政の決定が適切な選択であったかを、
後日に、検証可能な仕組みの確立 ！

現在、検討中の「自治基本条例」に盛り込むことも、有効な方策となる

S-11

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第一期提言のフォローアップ 再提言

第一期提言での「情報公開への提言」のうち以下の2項を再提言する

再提言1 会議の公開制度 要綱の改訂

会議録公開の主体をホームページとし、サーバー
の容量アップにより公開期間を延長する（最短5年）

再提言2 広報しまだの信頼回復

外部委員による「広報しまだ検証委員会の設置」を提案

S-12

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

1-2 市長もやっとわかってくれた？！

染谷市長の議会答弁 (H29.9.13)

島田市議会第3回定例会本会議 一般質問
曾根嘉明 議員「自治基本条例の成果は・・・」

<染谷市長>

こういう事例があった。最初に市長になった時、その時の大きな政策的議論は、「街なか」に病院を移転するかどうか、合わせて病院に大学を誘致するという話もあった。

しかし、私が就任してその後のことだが、しっかり書類を見せてもらった時、もう数か月も前に大学誘致の話は断られていた。

しっかりと、そういうことを見たとき、やはり市民に正しい情報をしっかりと伝えていくことの大事さを思った。

やはり市長が変わろうと、・・・私がいつまでも市長をやっているわけではない、しっかりと市政の透明性を確保し、情報を市民に伝え、市民が主体となる街づくりをする。

そのために（自治基本条例は）必要だと、私は思っている。

ぜひご理解いただきたい。

S-13

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

1-2 市長もやっとわかってくれた？！

この市長発言を2年余り前の

「風穴分科会提言」と比較すると

キーワード

①市長・風穴 「病院移転・大学誘致・・・誘致破談の発覚」

②風穴 「決定プロセスの透明化と徹底した情報公開」

市長 「市政の透明性を確保し、情報を市民に伝え・・・」

③風穴 「市長が変わっても、いつまでも安心して暮らせる街」、

市長 「やはり市長が変わろうと、・・・私がいつまでも市長をやっているわけではない」

と主要なキーワード3つがすべて一致している。

S-14

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

1-2 市長もやっとわかってくれた？！

市長答弁は「自治基本条令の必要性」の説明を意図したものであったが、2年余り前の「風穴分科会」提言の基本的趣旨を市長に理解していただいたものとする。

ここに立脚し、今回の第2期提言で「第一期提言のアフターフォロー」を展開していきたい。

1-3 もう一度問い直す！ 再提言

再提言1 会議録公開の主体をホームページとし、サーバーの容量アップにより公開期間を延長する（最短5年）

再提言2 広報しまだの信頼回復
外部委員による
「広報しまだ検証委員会の制度設計」を提案

1-3 もう一度問い直す！ 再提言

市長への手紙「島田市における情報公開について」

H28. 10. 5 提出

以上、回答いたします。このたびは貴重な御意見をありがとうございました。

11. 9 回答

平成28年 11月 9日

島田市長

茶谷絹代

市長への手紙制度

目的：幅広い市民の声を把握し、市政への反映を図る

方法：専用箱に投書、電子メール

回答：原則として、受付の日から10日（開庁日）以内に市長直筆の署名を添えた文書

* 意見・提案と回答：市のHPに掲載

大変有益な制度と評価する

S-17

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

「島田市附属機関等の会議の公開・会議録の公表」概要



会議の運営の公正を確保し、透明性を向上し、市政に対する市民の信頼を深め、市民との協働による市政の推進に寄与することを目的に、島田市が設置・運営する付属機関等については、原則として、**会議の傍聴**を認め、**会議の結果を島田市ホームページ等で公表**するものとする。

平成26年10月15日以降に開催する審議会等を対象とする。

公開の対象となる会議

法令・条例・規則・要綱等に基づく協議会・審議会・審査会その他の会議で、市民、学識経験者等に意見を求め、その内容を市政に反映させることを目的として島田市が設置しているもの。

注意事項

島田市情報公開条例第7条に定める**不開示情報**（個人に関する情報、事業活動情報、事務事業情報ほか）を扱う会議については、その会議の**全部又は一部を非公開とすることができる。**

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

会議の公開・会議録の公表制度の問題点

・ 公開期間が最長2年

閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。
もし3月31日開催の会議なら、翌年の3月31日が終了期日

公開期間は **たった1年と1日！！**

例えば今日、4月からの予算について議論をしても、
その記録の公開期限は来年の3月末。
予算上の年度末と同じ…これでよいのか??

・ 公開期間が伸ばせない理由

情報公開コーナーの広さが足りない。

・ ネット時代以前の発想

情報公開は市民協働推進の必須基盤

紙媒体中心からの発想転換により、次の時代の情報公開を目指すべき

S-19

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

4 改善案の提案(1)

**会議録公開の主体をホームページとし、サーバーの
期間を延長する(最短5年)容量アップにより公開**

現在のサーバーは県外のレンタルサーバーを使用。

- ・ 容量は16GBで約1/4が空き容量
- ・ 年間費用は約100万円

…**あと100万円で容量を2倍にできる。(第一期提言)**

H28年度 10GB増設

約15万円/年の負担増で1.6倍に !! (第二期中間発表)

S-20

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

《 H27.10月 第1期提言時の市の回答 》

【会議録公開期間について】

どの程度が適切なののか、改めましてホームページで公開している会議録、具体的に公開した日から公開が終わった日までの閲覧の記録、そうしたものを確認してまいりたいと考えています。

【サーバー容量アップについて】

サーバーの容量は、10ギガ単位毎の増設が可能であるため、検証結果を踏まえて対応してまいります。

* HPの利用度によって公開期間を決める？

つまり、閲覧数が少なければ、消してしまう？

--「情報公開の理念」の理解度が、その程度なのか？

S-21

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

《H28.3 市議会質問時の市の回答(杉野市議一般質問)》

〇〇行政経営部長の答弁

公開期間5年に延長に対して

- ・ 会議録の公開・・・ホームページ上のもの・・・これは要綱の中で可能な限り長期間というところで書いてございます。・・・
- ・ 各課の判断によっておりますが、基準以上に長期間に公開している例がほとんど・・・
- ・ (公開期間延長について) 他の団体、そうしたものを参考に少し研究してまいりたい

S-22

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

《市長への手紙①の回答 H28. 12 》

- ・ 会議録の公開については、閲覧数の多少にかかわらず実施すべき事項であると認識。
- ・ 一定の期間を定めて公開をしております。
- ・ 必要なサーバー容量を確保していることにより、容量不足からデータが消去されるようなことはない。（今年度10ギガ増設した。）

（最短1年の）期間が過ぎても消去されない？

… その根拠は？ 市長が変わっても大丈夫？

S-23

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

よくある言い訳

「会議録の公開終了後も、請求されれば開示する」

＜市民が必要な文書を探して開示請求することは、現実には可能か？＞
後日、政策や事業に関心を持った場合
・・・窓口で、どの文書を請求すればよいのか？

HPに公開されていれば、関心を持った事業のHPを検索、次々に関連文書を閲覧して状況を把握し、必要があれば「市長への手紙」を提出もできる。

…これが、休日・祝日、深夜早朝、何時でも可能。

市長は、若い人、現役世代の市政参画を望まれていた！

＜これこそ、市民の市政参画の目指す姿ではないのか！＞

コスト面でも開示請求が増えれば対応する人件費増となる。

S-24

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

よくある言い訳

「実際は現行の基準を超えて公開している。」

・・・市民にとってはまったく意味のない回答。

選挙で市長が変わり本来の基準通りに短縮されたとしても、全く文句はいえない。

現行の基準が不適當なので、基準期間を超えても公開している各担当課を賞賛すべきなのか？

議会発言「やはり市長が変わろうと・・・」

恒久的な制度での対策でなければ意味がない。
市長ご自身も、わかっているはず？

S-25

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

要綱改定の提案

《H28.3 市議会質問時の市の回答(杉野市議一般質問)》

行政経営部長

会議録の公開・・・ホームページ上のもの・・・これは要綱の中で**可能な限り長期間**というところを書いてございます。・・・

各課の判断によっておりますが、基準以上に長期間に公開している例がほとんど・・・

手元に要綱を示しながら答弁した

ところが、要綱の中には「**可能な限り長期間**」という文言はない。

しかも、答弁した部長を含め、誰も疑問に思わなかった。

こんな基本的なことを書いてない要綱の方がおかしい！！

S-26

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

再提言1 要綱改定の提案

島田市附属機関等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱(平成26年10月2日 島田市告示第196号)

会議録の作成及び公表

第14条 設置者は、会議の公開又は非公開にかかわらず、会議終了後速やかに附属機関等会議録(別記様式)を作成しなければならない。

2 前項の会議録は、会議を開催した日の翌日から起算して7日(略:開庁日基準を記載)を経過する日までに、次に掲げる方法により会議で使用した資料(会議において傍聴人に提供した資料に限る。)とともに一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 附属機関等の事務局での閲覧
- (2) 市のホームページへの掲載及び設置者が指定する場所での閲覧

3 前項の規定による閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。

改定案

3 前項の規定による閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。

ただし公開期間延長への制約が少ない市のホームページについては、本制度の趣旨を考慮し可能な限り長期間とする。最短でも開催日の5年後の年度末までとする。

S-27

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

要綱改定の提案(まとめ)

・ 改定提案内容

公開期間延長への制約の少ない市のHPについて

1. 公開期間を可能な限り長期間とする。
2. 具体的には、最低でも5年後の年度末まで

・ その理由

担当部長の議会答弁にもあるように、制度の趣旨から可能な限り長期間であるべき。

・ 改定への制約条件

HPのサーバー容量は増設済。さらに増設しても負担は少額。
作業量はほとんど増加しない。(HPから消す時期が変わるだけ)

- * 現状で規定期間を超えて公開されているというのは否定理由にならない。
(将来の市長交代の可能性を考慮すると、運用でなく本則改定での解決が必要)

S-28

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

もう一度聞いてみた（市長への手紙②への回答） H29.2月提出

このたびの御提案は、制約が少ないホームページでの公表期間を可能な限り長期間とし、最短で開催日の5年後の年度末までとするというもので、**情報公開の趣旨に則ったもの**と捉えております。

しかしながら、公表の期間につきましては、ホームページのデータ保存容量の制約や行政コスト等が関わるため、**ある程度現実的な判断をせざるを得ません**。市としては、情報公開のあり方、行政情報全般におけるサーバーの使用率が8割を超える現状と、今後の使用率の増加、近隣自治体の状況等を考慮し、公表期間の延長について検討していきたいと考えております。

また、ホームページでの会議録の公表が終了した後も**文書による閲覧可能期間**がわかるよう、会議録ごとに文書保存年限を記載する準備を進めていますので、御理解の程、お願いいたします。

S-29

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

もう一度聞いてみた（市長への手紙②への回答） H29.2月提出
回答の要点

- ・ **情報公開の趣旨に則ったもの**
- ・ **ある程度現実的な判断をせざるを得ません**

ホームページのデータ保存容量の制約や行政コスト等がかかわる

情報公開のあり方、行政情報全般におけるサーバーの使用率が8割を超える現状と今後の使用率の増加、近隣自治体の状況等を考慮

- ・ ホームページでの会議録の公表が終了した後も**文書による閲覧**
・ ・ ・ HP上の公開ではなく、「開示請求」にもっていかうという意図があるのか

S-30

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

情報公開についての市長の姿勢

市長新年あいさつ 広報しまだ最新号(H30-1月号)

私の市政運営における4つの基本姿勢

「公平、公正で、市民の声が届く市政の実現」

「情報開示」

「広域行政の推進」

「財政の健全化」

は、揺らぐことはありません

「会議の公開制度」

情報公開分野での実績としてアピールされていた記憶がある。

S-31

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

もう一度要点整理

われわれが求めていることは・・・

今、公開されているファイルの期間延長のみ

<今の作業>

ファイルアップ時に公開期限をつけて広報課に申請。

期限直前に担当者にメールが来る。延長する場合は再申請。

<提言での作業>

公開期限を5年として申請。5年後に必要なら延長申請。

5年後なら、再延長の判断も容易。

業務量は全く増えない。1年ごとの再申請より、むしろ減る。

必要なのはサーバー容量の確保のみ。

要綱改正は適切な経費試算に基づく市長の決断のみで可能！

S-32

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

もう一度聞いてみた（市長への手紙②への回答） H29.2月提出
出来ない理由の検討 1

- ・ ある程度現実的な判断をせざるを得ません
情報公開のあり方、近隣自治体の状況等を考慮
- 1) 「情報公開の趣旨に則ったもの」と評価しながら、「情報公開のあり方」との関係をどのように考慮するのか。論理が破綻している。
- 2) 近隣自治体の状況等・・・市長は先進事例と実績評価していたはず、「何をいまさら、隣のまちと歩調を合わせようとするのか？」
さらに
- 3) 行政コスト・・・サーバー費用以外は、むしろ節約になるはず。

S-33

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

もう一度聞いてみた（市長への手紙②への回答） H29.2月提出
出来ない理由の検討 2 HPサーバーの増設状況

増設時期	合計容量	増設分	増設費用 (税別)	増設直後の 使用率	使用容量の増加 (1か月当たり)
H25-3	30GB	設置当初	(71,000/月 保守費用込)		
① H26-4	50GB	20GB	12,000/月	47%	
② H28-5	60GB	10GB	12,000/月	81%	1.0GB
③ H29-12	80GB	20GB	12,000/月	70%	0.4GB

- 1) システムを管理する上で使用率は70-80%が適当。
- 2) 増設費用は12,000/10GB/月 が定価。①と③の12,000/20GBは業者のサービス。

所感：増設②の12,000円で10GB増設は極めて不自然。

使用率目標 70-80%も不自然に思える。増設①の使用率47%でも支障は生じなかったとのこと。藤枝市の広報課にも聞いたが、使用率の下限目標については聞いたことがないとのこと。

S-34

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

もう一度聞いてみた（市長への手紙②への回答） H29.2月提出
出来ない理由の検討 2

- A システムを管理する上で使用率は70-80%が適当。
- B 行政情報全般におけるサーバーの使用率が8割を超える現状と今後の使用率の増加。

全くの自己矛盾・・・使用率70-80%を目標に管理しているのに、
使用率8割を超えた現状を理由に出来ないとの回答？

サーバー使用率を意図的に高く設定しているのか？

理解不能な言い訳！

「市役所だって間違える！」 キャンペーンに続く

S-35

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

もう一度要点整理

今、公開されているファイルの期間延長

・・・HP上なら簡単なことと考えていた。

一体、なぜ、これほど執拗に反対するのか？

<仮説1> 本音は情報公開などやりたくない！
会議録を5年も公開されたら、仕事がやりにくい！

<仮説2> 市長が決めた要綱を、百人会議ごときの提言で
変えられるか！・・・行政のメンツの問題？

市民にはわからない理由があるのか？

S-36

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ① 会議録の公開期間延長

本当はもっと大事なことがある！

再提言1-2 議事録公開の形骸化防止

要綱に規定されている様式の会議録は、紙一枚で議事内容は議題が記載される程度のスペースしかない。

多くの会議では、より詳細な議事要録が公開されているが、議事要録の公開は要綱規定の義務ではない。

今後、簡素な会議録のみの公開となり、「会議の公開制度」の形骸化をまねかないように、対策を検討されたい。

S-37

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

提言1-3 今度のホームページのリニューアル時に
「削除ファイルリストの公表」を求める。

「ホームページ大虐殺」の懸念

(当方の杞憂であればよいが)

担当課への聞き取りで、リニューアル時にファイル整理を検討している印象をうけた。また、新システムへの移行時に、ファイル移行のコストもかかるようだ？

「会議録公開期間の延長」に執拗に反対していることも踏まえると、リニューアル時に大量のファイルが抹消されることを危惧する。

S-38

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

第一期の提言内容 H25.9月

広報しまだの信頼回復

優秀広報誌として毎年表彰されているが、内容は市民の信頼を得てきたのか？

広報しまだ 2012.1.15号掲載の がれき処理反対メール

「もはや、岩手県は日本の敵である。
人をお願いをする時は静岡県民一人一人に頭を下げるべきなのに、
偉そうな態度で上から目線で当たり前だと思っている。
もはや人間のクズである。」

品格に欠ける文章が反対メールの代表として掲載され、島田市民であることを恥ずかしく感じる記事であった。

病院の街なか移転構想でも、疑念の持たれる記事があった。(2013-3月号)

柴谷市政下で再発防止策はとられたのか？

外部委員による「広報しまだ検証委員会の設置」を提案

通常時には掲載内容の評価を依頼し、問題発生時には、掲載内容の妥当性について検証し公表する。

S-41

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

市長への手紙①

このようなメールを掲載したことは公平・公正にかなうか？
市長の見解は？

市の回答（市長の署名付）

「公平・公正」の観点から賛成と反対の双方の意見を掲載しており、
掲載した御意見については、**人の校正が入り内容が変わらないように**
するため、原文のまま掲載したところです。

御理解をいただければと思います。

この回答は、どこがおかしい？！

S-41

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

この回答は、どこがおかしい！？ その1

今までの回答 第1期提言時・杉野市議議会質問

市長も職員も、今は(原稿を)しっかり見て再発防止している。
(少なくとも「岩手県民クズ」メール 掲載に問題があったことを
自覚していた。)

今回の回答 市長への手紙

「岩手県民クズ」メール を掲載したことは、公平・公正であった
との主張 と読み取れる。

市民意識と大きくかい離していると感じるが、市長の見解は？
市長二期目も、このような考え方で市政に取り組むのか

S-42

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

この回答は、どこがおかしい！！ その2

<理由1> 賛否両方の意見を掲載した。

だから「公平・公正」

<理由2> 内容が変わらないようにするため、原文のまま掲載した。

だから「公平・公正」

必要条件と十分条件をすり替えた、常套的な言い換えテクニック！

反対意見の中から、このように品格を欠くメールを選んだことは公平・公正だったか？

- ・ 反対意見の中で、人間のクズという意見が多数であったことになる。
それは事実か？ 投稿者は本当に島田市民なのか？
- ・ 表現の品位の面でも、「人間のクズ」という用語が、代表的用語であったということか？

* 街の品格の問題。 島田市民であることを恥ずかしく感じた。
誇りある郷土をおとしめたもの考える。

S-44

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

<< 第1期提言時の市長の講評 H28.9月 >>

私自身は広報しまだは信頼性の高いものだと思っています。これは当たり前のことです。

ただ、そうではない時代があったから検証しろ、あるいは2度と起こらない体制をとれ、ということだと思います。

私自身も毎週、最初のページから最後のページまで全部チェックしています。本刷りに行く前に。多くの職員の目も入っています。

毎月毎月検証する委員会を持たなければ広報が発行できないという、そういう行政であつたらそれはやはりおかしいと私自身は思います。そういうことが起こらないようにしていきたい。

S-45

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

もう一度聞いてみた 1（市長への手紙②への回答）H29.2月提出

原文中の極端な意見を読んだ皆様が抱く感情への配慮が足りなかった点、そして投書やメールの発信が市民からなのか市外からなのか不明瞭であった点につきましては、御指摘を真摯に受け止め、今後は**誤解のない表記・表現**に努めてまいりたいと考えております。

一方で、**広報紙には声なき声に耳を傾け、他人事を自分事として関心をもってもらおうという役割**があることから、掲載する意見が必ずしも「多数意見」ではないことを御理解いただければ幸いです。

今度の回答もおかしい！ 市民意識と大きくかい離しているのでは。

このメールの掲載時には苦情殺到(市議会議事録にも記載)、島田市民であることを恥ずかしく感じる事件であった。

このメール掲載を「島田市の恥」と感じたのは市民の誤解だったのか？

S-46

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

一方で、広報紙には声なき声に耳を傾け、他人事を自分事として関心をもってもらおうという役割があることから、掲載する意見が必ずしも「多数意見」ではないことを御理解いただければ幸いです。

「岩手県民クズ」メールの要点

- ① 岩手県は日本の敵
- ② もはや人間のクズである。

この文章を掲載したことが

- ① 声なき声に耳を傾け、
- ② 他人事を自分事として関心をもってもら

こととどう結びつくのか？単なるヘイトスピーチとしか思えないが？

なぜ、こんなことになってしまうのか？

最初に誤りをみとめなかったため、ずるずると泥沼に落ち込んでいったのでは？

「市役所だって間違える！」 キャンペーンに続く

S-47

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

<もう一つの問題点>

「岩手県民クズ」メール 掲載の背景

<< H25.9.10市議会 福田議員の一般質問への染谷市長の回答 >>

1. 「服部事業管理者の発言につきましては、私が本人から聞いたところによれば、発言内容の一部だけを引用された・・・」
(病院の街なか移転構想でも、疑念の持たれる記事があった件)
2. 「広報しまだの原稿に係る最高責任者は市長であったかと認識」

「岩手県民クズ」メール 掲載が前市長主導であった可能性がうかがえる

- ・ だとしたら・・・職員に抑止を期待するのは 無理 !!
- ・ 染谷市長の間は良くて、その次も同じとは限らない !
- ・ 何らかの制度的な対策が必要 !

S-48

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

再提言2

「広報しまだ外部評価委員会」制度設計案

1. **行政改革推進委員会の付属機能**として設置する
・・・年4-6回開催実績。外部有識者と公募委員で構成。
外部評価のための委員会設置負担の軽減を考慮。
2. 通常時は行革委員会の中で「広報しまだ」について講評をもらう。
3. **市内の有権者50名以上の申し出**により、当該記事の**外部評価の必要性の有無を審議**（結果を公表）
4. 前項審議で必要性を認めた場合、**当該記事内容の妥当性**について調査し、結果を公表する。
5. **外部評価委員会の事務局責任者は法務専門官とする。**

- ・ 本来は外部評価委員会が活動する機会など、ないほうがよい。
- ・ しかし過去に問題があったのは事実で、今後も起こる可能性は否定できない。
- ・ 制度的な抑止力が必要。（市長首導による場合、職員による抑止は無理）

S-49

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

もう一度聞いてみた 2（市長への手紙②への回答）H29.2月提出

「職員及び市長自身による再発防止には期待できない」との御指摘がありました。市長ならびに各部長と広報課職員は、市民目線で分かりやすい紙面を目指し、建設的な意見交換を行いながら入稿寸前まで校正を行っております。

さらに、各課から選出された「広報委員」からも随時、紙面や広報活動に関する意見や感想を受け付けています。

本事件は前市長自身が主導した可能性大と考える。

だったら、職員による抑止は無理。もちろん、主導者である市長にも期待できない。

「やはり市長が変わろうと・・・」、市長自身もわかっているはず！

なぜこうになってしまうのか？

「市役所だって間違える！」 キャンペーンに続く

S-50

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

もう一度聞いてみた 3 (市長への手紙②への回答) H29.2月提出

「行政改革推進委員による講評・審議」、同委員会の主な役割が行政経営戦略の策定や進捗管理などの行政改革全般に関するものであり、広報事業を調査する機関ではない

この回答もおかしい

「市役所だって間違える！」 キャンペーンに続く

S-51

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

もう一度聞いてみた 3 (市長への手紙②への回答) H29.2月提出

制度設計案にありました「行政改革推進委員による講評・審議」につきましては、同委員会の主な役割が行政経営戦略の策定や進捗管理などの行政改革全般に関するものであり、**広報事業を調査する機関ではない**ことから、外部検証委員会を附属機能として設置することは困難であると考えます

「**広報事業を調査する機関ではない**」・・・この回答もおかしい。

専門機関を常時設置するのは負担が大きいため代替案を提示している。

行政改革委員会は広い見識を有する有識者会議であり、市民の信頼を得やすい。また、広報の専門知識は不要。市民の理解を得られる結果を導くコミュニケーションが求められる。

なぜ提言に書いてあることをきちんと読んで、誠実に回答してくれないのか？

「市役所だって間違える！」 キャンペーンに続く

S-52

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・・・人間のクス」の掲載問題

<< 第1期提言時の市の回答 H28.9月 >>

昨年度外部評価を取り入れております。その中で市民アンケートも実施しております。今後も定期的の実施し、充実していく方針です。

今の外部評価では不十分！ 広報効果測定報告書（公益社団法人日本広報協会）

平成26年度島田市広報効果測定・戦略プラン策定業務報告書

I 広報しまだ媒体評価

「広報しまだ」について、「自治体広報紙評価チェックポイント」に基づき、デザイン・編集の専門家、当協会の広報アドバイザーである吉村潔氏が、さまざまな観点から評価した。

・・・(主に)デザイン・編集の観点評価であり、記事内容の妥当性の評価ではない。昨年度の評価(広報誌診断)も同様の趣旨。

S-53

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

1-3 もう一度問い直す！ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・・・人間のクス」の掲載問題

広報効果測定・戦略プラン策定業務報告書

I 広報しまだ媒体評価

デザイン・編集の観点評価であり、記事内容の妥当性の評価ではない。

横組みページと縦組みページという差はあるかもしれないが、全体的な文字組みのグリッドは統一すべき。



S-54

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

自治基本条例について 「現時点では制定に反対する」

<その理由>

- 先行自治体での成果事例
 - 当市での条例制定後の期待効果
 - …条例がないからできないこと。
 - 条例があればできるようになること
- この実例が全く示されていない！

自治基本条例について「現時点では制定に反対する」

すでに膨大な労力が投入された。

- ・ 市民会議 21回
- ・ 制定作業部会 23回
- ・ 制定作業委員会 7回

今後も相当の負担を予想

この市政リソースを他に向けるべきでは？

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について 「現時点では制定に反対する」

市議の理解度も低い(議会と語る会)

- ・ 「なぜもっと早く制定されなかったのか、不思議？」との説明。
- ・ 配付資料も間違っていた。
 - …改定前の条文案を配布
(当方の指摘で気がついた！)
- * この人たちにまかせて大丈夫？

S-57

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について 「現時点では制定に反対する」

検討過程にも疑問が多い

「市民会議での必要性の確認」 H27-3月に市長に報告

<検討経過>

市民会議の集約

「自治基本条例はあったほうがよい」

事務局の総括

この口語表現を文語化すると

「必要性を確認した」となる。

S-58

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について「現時点では制定に反対する」

口語体 「自治基本条例はあったほうがよい」
文語体になると「自治基本条例の必要性を確認した」
これってなんか変？

例えば

市民アンケートで「市民会館はあったほうがよい」が
多数意見であった。

「あったほうがよい」は口語なので、これを文語化すると
「市民会館建設の必要性を確認した」になる。

(⇒ 他の案件よりも優先して市民会館を作ることにする)
???

S-59

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について「現時点では制定に反対する」

そこで「市長への手紙」で、お願いしてみた。

今後、アンケート等での市民意見の聴取にあたっては、人により受け取り方に差が出やすい、「あったほうよい」といった表現は使用せず、意図が明確に判断できる用語とするように要望します。

S-60

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について…「現時点では制定に反対する」

新しいアンケート

【問1】

これからのまちづくりを進めていくうえで別添資料のような共通のルール(条例)を持つべきだと思いますか。

(どちらかに○)

1 持つべき 2 持つべきでない

でもこれも、どこか変？

自治基本条例は難しい！

どちらがいいか、わからない人は、どうすればいいのか？

S-61

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について…「現時点では制定に反対する」

自治基本条例は難しい！

自治基本条例制定 10 年後の静岡市のモニター調査

「静岡市自治基本条例」について回答 99 名中

「言葉も内容も知っている」のは70 代 1 名

「言葉も内容も知らない」が 82 名

* 回答者は公募モニター

(市政に関心があるから応募した人)

無作為抽出のアンケートで「わからない」という回答が多いのは当然！！

S-62

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について…「現時点では制定に反対する」

もう一度、市長への手紙で聞いてみた。

市長からの回答

「わからない」という選択肢を設けますと、**素案概要を読むことなく「わからない」と回答してしまう恐れもあります**ので、素案概要を読んでいただき、率直な市民のお考えをお聞きするために回答を二択とさせていただきました。

以上、回答いたします。このたびは貴重な御意見をありがとうございました。

島田市長



もちろん市長の署名入り

「わからない」を入れると、市民が怠けて○をつけちゃう？
これって何だか、やっぱりおかしい？ **だったら→次頁**

S-62

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

提言3 島田方式アンケートの全国普及

<島田方式アンケート>

すべてのアンケートで「わからない」という選択肢を排除する。

…協働推進のためには、市民にも責任感を持ってもらう必要がある。

設問を熟読せず、安易に「わからない」と回答することは許されない。

島田市役所は自信をもって、この方式を全国に広めていく！

S-63

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

自治基本条例について…「現時点では制定に反対する」

一応パブコメも出してみた。

「情報公開について」

- ① 情報公開は協働のまちづくりの必須基盤である。
 - ② 政策決定過程に関わる情報は公開を原則とし、正当な理由により公開できない場合には議会・市長等はその説明責任を負う。
- との内容を盛り込むことを求めたい。

<回答は>

「情報公開について」提案の情報公開については、市民等の権利の具体例としての例示を検討してまいります。

政策決定過程に関わる情報の公開については、第10条（情報提供）に定める範囲で対応してまいりたいと考えます。

やっぱり、ほぼゼロ回答でした。

S-65

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

3 PDCAを回そう 「市役所だって間違える！」キャンペーン

<何が問題なのか？>

間違いを改めない姿勢。

「島田市行政経営戦略～新たな市役所づくりのために～」

平成27年4月

PDCAサイクルを回して改善を推進することを記載。

**「行政は常に正しい・・・誤りは認めない」
という姿勢では改善の進みようがない。**

S-66

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

3 PDCAを回そう 「市役所だって間違える！」キャンペーン

提言4

「市役所だって間違える！」 キャンペーンの提案

間違いや、見込み違いを早期に修正することが重要。

見通し困難な社会

・・市民も行政の間違いに寛容に

(状況変化等による政策判断の結果的あやまり等について)

「市役所だって間違える！」 キャンペーン

言い訳よりも、まず改善！ (市役所正直プロジェクト)

⇒ PDCAサイクルによる改善の継続

！！ 間違いを認めない組織に進歩はありえない！！

S-67

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

提言 5 シティ・イメージの統一

緑茶化計画で市の対外イメージの統一化を図っているように見受けられるが、市民自身が抱くシティ・イメージ(めざす姿)は、例えば下記のようなものがあり、それぞれバラバラに見える。

(例)

総合計画 基本理念 将来像
平和都市宣言
自治基本条例(案) 前文
市の花・木、鳥
緑茶化計画

市の将来像の共有化を図ってみたいらどうか。

観光商工分科会の提案 「日本遺産」とリンクさせるのも一案

S-68

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

提言 6 名札着用の徹底

第一期提言で視認しやすい名札の採用を提言したが、最近、名札を裏返している職員が見受けられるようだ。対策を講じられたい。

S-69

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

提言 7 HPの改善

第一期提言でもふれたが、当市のHPは求める情報にたどり着くのが難しい。

例えば、検索機能を強調した神戸市のHPを参考にしてみたらどうか。

S-70

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

ゆめ・みらい百人会議 ひやくにんかいぎ

SHIMADA GREEN CITEA JAPAN

第二期 提案発表会

きぼうと ぬくもりのある よいまち 島田

2018
1/28
sunday

The presentation session for the 2nd period by the "Dream & Future-Hundred People Meeting" will be conducted in the Daikaigishitsu(big meeting room),kaigito(conference building) at Shimada City Office.

会場：島田市役所 会議棟大会議室
午後1時30分から午後5時まで

S-71

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

“ジャンボ干支“を例に

【市長】

市民の自発的活動がにぎわいを高めるもの
だとして喜び、賞賛するでしょう。

そして、他の地域でも活発化することを推奨
するかもしれません。

しかし、これで税収がUPしたり、若者の定住
が促進されたりするでしょうか？

また、賞賛で、誰が喜ぶでしょうか？

【行政】

地域を創成するものだとして助成金を交付す
るでしょう。

しかし、これは、助成金をもらわないと行動し
ない人を作るばかりです。



S-72

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

“ジャンボ干支“を例に

【住民】

地場産品や飲食物を販売することができるでしょう。

しかし、その収益で次年度の制作費や制作者の生計を確保することは難しいでしょう。

【中学生】

創作力のある中学生は、この場所をモチーフにしたミニドラマを制作し、You TubeにUPし、小遣いを稼ぐかもしれません。

【高校生】

ギターに熱い高校生は、この犬をテーマにした曲を作りネット配信するかもしれません。



S-73

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

“ジャンボ干支“を例に

【事業家】

事業家は、次のようなビジネスを構想したりするかもしれません。

① 福岡県筑前町や新潟県西蒲区、埼玉県行田市、愛媛県今治市などの巨大なワラアートを創作している地域とのネットワーク化を図ると共に、美術大学と連携したアートフェスティバルを企画する。

② 縄、お飾り、しめ縄、敷物、籠、靴、草履、ネコ倉、ほうき、みのなど各種ワラ製品を集約したショップを開設する。もちろん、ワラのみでの販売もあり。

③ たたき、納豆、わらで炭火をおこす焼き魚などの料理を、わら灰を使った志戸呂焼や縄文式土器で頂くお店

④ わら灰を使った志戸呂焼や縄文式土器、わら製品を創作体験

⑤ “わらの暮らし”専門サイトの開設更新

⑥ 「3びきの子ぶた」のキャラクター



S-74

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会 Next 風穴 分科会

“ジャンボ干支“を例に



市長や行政は、創作意欲、創業意欲、移住意欲を醸成する地域づくりこそ本来の市政！

また、意欲の妨げとなっている悪臭や汚水などの公害、高圧的態度や無作為不誠実な職員、若者が意見できない高齢者支配社会…を除去することに熱心になりましょう。

提言リスト

再提言 1	「会議の公開」要綱改定の提案	p 27
再提言 1-2	議事録公開の形骸化防止	p 37
再提言 1-3	ホームページのリニューアル時に「削除ファイルリストの公表」を求める。	p 38
再提言 2	「広報しまだ外部評価委員会」 制度設計案	p 48
提言 3	島田方式アンケートの全国普及	p 64
提言 4	「市役所だって間違える！」 キャンペーンの提案	p 67
提言 5	シティ・イメージの統一	p 68
提言 6	名札着用の徹底	p 69
提言 7	HPの改善	p 70
追加提言 8	創作意欲、創業意欲、移住意欲を醸成する地域づくり。	
追加提言 9	意欲の妨げとなっている悪臭や汚水などの公害、高圧的態度や無作為不誠実な職員、若者が意見できない高齢者支配社会…を除去する *いずれも p 75	

第2期ゆめみらい百人会議 提言発表会

- H30.1.28の発表会後に提言Noで3が重複していることが判明。
一方の「提言3」を「提言1-3」に変更した。

また、一部の「公報しまだ」表記を「広報しまだ」
に修正した。

さらに、「ジャンボ干支を例に」に記載した内容を【追加提言10,11】として、
明示した。

修正日 H30.1.30

- 各スライドに No (S-1からS-77)を追記。
PDF化時にミスで入れ替わったスライドの順序を訂正
(ジャンボ干支【住民】..のスライドを「提言5」の後から、ジャンボ干支【市長】..
の後に変更)

修正日 H30.2.1